

参考配布（訂正版）

平成 24 年 12 月 6 日
東京電力株式会社

世界保健機構（WHO）へ提供した福島第一原子力発電所事故の 復旧作業に携わった作業員の被ばく線量に関するデータについて

福島第一原子力発電所事故の復旧作業に携わった作業員の被ばく線量につきましては、毎月（月末）に「福島第一原子力発電所作業者の被ばく線量の評価状況」として公表しておりますが、放射線医学総合研究所を通じて世界保健機構（WHO）より提供を求められ、平成 24 年 3 月に提供させていただいたた作業員の被ばく線量に関するデータについて、別添の通り、ご紹介いたします。

< 世界保健機構（WHO）へ提供したデータ一覧 >

年代別（内部・外部合算）線量分布

平成 24 年 1 月 31 日時点の作業員の年代別線量*（外部被ばく線量と内部被ばく線量の合計）

甲状腺等価線量の分布

平成 24 年 2 月 5 日までに JAEA、放射線医学総合研究所で頸部甲状腺測定を実施した方の甲状腺等価線量

核種別実効線量の分布

平成 24 年 2 月 5 日までの、預託実効線量を核種別に分解した線量

内部被ばく線量分布

平成 24 年 1 月 20 日までに当社が評価した、作業員の預託実効線量

外部線量積算値

平成 24 年 1 月 31 日時点での、外部被ばく実効線量

主要核種の内部実効線量への寄与割合

平成 24 年 2 月 5 日までの、預託実効線量に対する核種別線量の寄与割合の平均

以 上

* 上記赤字箇所については、当初、「平成 24 年 2 月 29 日時点で集計した、作業員の年代別線量」と記載しておりましたが、正しくは「平成 24 年 1 月 31 日時点での作業員の年代別線量」です。お詫びして訂正いたします。

年代別(内部・外部合算)線量分布

年齢別分布

区分(年代)	東電社員	協力企業	計
80	0	1	1
70(70~79)	1	24	25
60(60~69)	27	1831	1858
50(50~59)	693	4716	5409
40(40~49)	1173	4720	5893
30(30~39)	925	3254	4179
20(20~29)	511	1546	2057
10(18~19)	3	61	64
記録なし	6	611	617
計	3339	16764	20103
最大年齢	73	84	84
最小年齢	19	18	18

10代 線量分布

区分(mSv)	東電社員	協力企業	計
250超え	0	0	0
200超え~250以下	0	0	0
150超え~200以下	0	0	0
100超え~150以下	0	0	0
50超え~100以下	1	0	1
20超え~50以下	0	7	7
10超え~20以下	2	7	9
10以下	0	47	47
計	3	61	64
最大(mSv)	56.89	44.34	56.89
平均(mSv)	28.28	7.27	8.26

20代 線量分布

区分(mSv)	東電社員	協力企業	計
250超え	3	0	3
200超え~250以下	0	1	1
150超え~200以下	2	0	2
100超え~150以下	19	0	19
50超え~100以下	116	33	149
20超え~50以下	108	183	291
10超え~20以下	92	288	380
10以下	171	1041	1212
計	511	1546	2057
最大(mSv)	477.01	230.90	477.01
平均(mSv)	34.98	9.55	15.86

30代 線量分布

区分(mSv)	東電社員	協力企業	計
250超え	1	0	1
200超え~250以下	1	1	2
150超え~200以下	2	1	3
100超え~150以下	32	2	34
50超え~100以下	106	76	182
20超え~50以下	175	437	612
10超え~20以下	157	563	720
10以下	451	2174	2625
計	925	3254	4179
最大(mSv)	678.80	238.42	678.80
平均(mSv)	23.61	10.03	13.03

40代 線量分布

区分(mSv)	東電社員	協力企業	計
250超え	1	0	1
200超え～250以下	0	0	0
150超え～200以下	11	0	11
100超え～150以下	32	5	37
50超え～100以下	103	102	205
20超え～50以下	208	598	806
10超え～20以下	163	727	890
10以下	655	3288	3943
計	1173	4720	5893
最大(mSv)	645.54	139.60	645.54
平均(mSv)	20.66	9.40	11.64

50代 線量分布

区分(mSv)	東電社員	協力企業	計
250超え	1	0	1
200超え～250以下	0	0	0
150超え～200以下	7	0	7
100超え～150以下	32	6	38
50超え～100以下	86	104	190
20超え～50以下	145	613	758
10超え～20以下	76	739	815
10以下	346	3254	3600
計	693	4716	5409
最大(mSv)	352.08	137.00	352.08
平均(mSv)	26.19	9.57	11.70

60代 線量分布

区分(mSv)	東電社員	協力企業	計
250超え	0	0	0
200超え～250以下	0	0	0
150超え～200以下	0	1	1
100超え～150以下	2	2	4
50超え～100以下	3	20	23
20超え～50以下	5	195	200
10超え～20以下	2	264	266
10以下	15	1349	1364
計	27	1831	1858
最大(mSv)	124.63	169.60	169.60
平均(mSv)	24.91	7.95	8.20

70代～80代 線量分布

区分(mSv)	東電社員	協力企業	計
250超え	0	0	0
200超え～250以下	0	0	0
150超え～200以下	0	0	0
100超え～150以下	0	0	0
50超え～100以下	0	1	1
20超え～50以下	0	0	0
10超え～20以下	0	6	6
10以下	1	18	19
計	1	25	26
最大(mSv)	0.11	59.67	59.67
平均(mSv)	0.11	7.33	7.06

2012/01/31時点の線量

甲状腺等価線量の分布

区分(mSv)	人
10,000超え～	2
2,000超え～ 10,000以下	10
1,000超え～ 2,000以下	32
500超え～ 1,000以下	50
200超え～ 500以下	69
100超え～ 200以下	15
100以下	344

2012/02/05までに頸部甲状腺測定を実施したJAEA、放医研で測定者を対象としております。
 I-131からの甲状腺等価線量で、Csからの甲状腺等価線量は考慮していません。
 I-131の実測値に基づき評価しております。(検出限界値以下の場合、補正は実施していません。)
 (初期スクリーニング(小名浜(Nai))で預託実効線量が20mSv超過した者を対象として
 JAEAで測定しております)

核種別実効線量の分布

区分	I-131 (補正なし)	Te-132/ I-132	Cs-137	Cs-134
100超え	13	0	0	0
50超え～ 100以下	32	0	0	0
20超え～ 50以下	86	0	0	1
10超え～ 20以下	195	0	1	0
5超え～ 10以下	145	1	2	6
2超え～ 5以下	190	1	18	24
1超え～ 2以下	134	2	41	91
1以下	22,877	23,668	23,610	23,550

2012/02/05までの測定分

内部被ばく線量分布

区分(mSv)	東電社員	協力企業	合計
250超	5	0	5
200超～250以下	1	0	1
150超～200以下	1	0	1
100超～150以下	5	0	5
50超～100以下	37	42	79
20超～50以下	194	94	288
10超～20以下	425	337	762
5超～10以下	316	424	740
5以下	4,655	16,636	21,291
最大	590	96.84	590

注) 2012/1/20までの測定データです。(これ以降、内部被ばくをした者はありません)
 東電評価の暫定値です。(協力企業はこれをもとに評価した値が確定値となります)

H23.3～H24.1 外部線量積算値

区分(mSv)	東電社員	協力企業	計
250超え	0	0	0
200超え～250以下	0	0	0
150超え～200以下	7	3	10
100超え～150以下	57	8	65
50超え～100以下	307	237	544
20超え～50以下	677	1889	2566
10超え～20以下	550	2559	3109
10以下	1741	12068	13809
計	3339	16764	20103
最大	188.14	199.42	199.42
平均	18.83	8.38	10.11

2012/01/31時点の線量

区分	実効線量への寄与割合			
	I-131	Te-132/I-132	Cs-137	Cs-134
全作業員	0.28	0.00	0.08	0.10
<15mSv	0.25	0.00	0.08	0.10
15-150mSv	0.95	0.00	0.02	0.02
>=150mSv	1.00	0.00	0.00	0.00

2012.2.5までに測定したデータである。

核種別の線量が分からない以下のデータは除外してある。

- ・協力企業が他事業所で測定した結果の報告値
- ・核種分析できないプラスチックシンチレータでの測定値

実効線量が0mSvの者は、核種別寄与割合を0としているため、合計が1とならない。